

今あらためて、ワイガヤ？

開発者と QA がワンチームで
品質に向き合うためのアプローチに関する一考察

2022年 11月 16日

Agile Japan 2022 講演資料

株式会社ベリサーブ 研究企画開発部

藪崎 隼人

本日本はアジャイルQAプロダクトのPO兼リサーチャーとして

- アジャイルQAの難しさに正面から向き合ってみた
- アジャイルQAに関する代表的な研究や文献を調べてみた
- いろんな人達と同じチームとして
品質について考える方法について思いを馳せてみた

過程をお話します。

とりとめのない話ですが、お聞きいただいた方の
チームの雑談のタネになれば幸いです



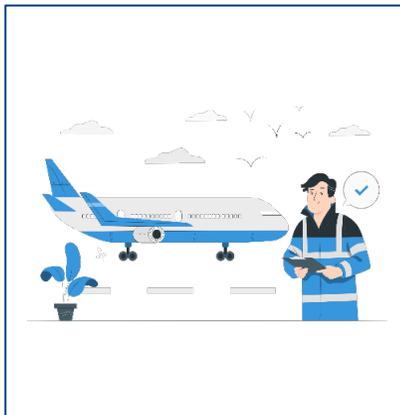


藪崎隼人 (ヤブサキハヤト)

株式会社ベリサーブ 研究企画開発部サービス開発課

Software Engineer in Test (or DevOps)

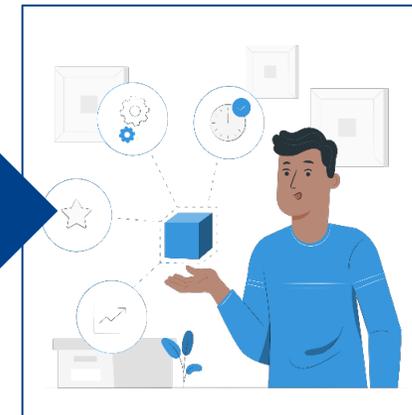
PO and Researcher for  InsightTest



手動テスト設計
2 years



自動テストアーキテクト
2 years+



PO/リサーチャー
1 years

品質を創造する

製品やサービスの品質を向上させ、
未知の技術に対してさらなる品質を創造し続けるために。



DIGITAL
TRANSFORMATION

**第三者検証のリーディングカンパニーとして、
QA(品質保証)に関するさまざまなお手伝いをしています**

アジャイルの QAプロダクト 作ってYO



すみません、
わかりません

が、一緒に考えることはできます
(そしてPO兼リサーチャーに…)



アジャイル → 分からない
品質 → 分からない
QA (品質保証) → 分からない

(分からない)³ ≒ 1億分からない

**正直全然分からないけど
この難しさに正面から
向き合ってみることが大事かなあ**

**先行研究を比較して
共通点を探してみようかな**



悩めるPO(薮崎)

調査した文献として本日は以下3つをご紹介します

- 1 アジャイル品質パターン(QA to AQ)
- 2 JSTQB: アジャイルテスト担当者シラバス
- 3 GrowingAgile: テスティングマニフェスト

例①: アジャイル品質パターン(QA to AQ)

- Joseph Yoder氏, Rebecca Wirfs-Brock氏, Ademar Aguiar氏, 鷲崎弘宜氏らの研究
- アジャイル品質の考え方と推奨される活動を、4つのカテゴリと23のパターン集としてまとめたもの



出典:「パターンQA to AQによる Agile Quality (アジャイル品質) への変革と事例」
(<https://www.veriserve.co.jp/asset/approach/column/agile/agile02.html>)

中核パターン

他のパターンを用いるうえでの基礎

アジャイル品質 プロセス	品質記述および理解する軽量な方法などを通じて 品質保証をプロセスに組み入れる
障壁の解体	開発チームにおいて品質保証メンバと残りのメンバ間の 障壁をなくし、皆が品質プロセスに関わる

※カテゴリ「品質のアジャイルなあり方」においても
パターン『QAを含むOneチーム』として更に具体化されている

出典:「パターンQA to AQによる Agile Quality (アジャイル品質) への変革と事例」
(<https://www.veriserve.co.jp/asset/approach/column/agile/agile02.html>)

- 日本におけるソフトウェアテスト技術者資格認定の運営組織 JSTQB が作成
 - 国際組織 ISTQB の加盟組織
- アジャイル開発におけるテストの原則と、具体的な方法論について記した資格受験シラバス

1章. アジャイルソフトウェア開発

2章. アジャイルテストの基本的な原則、プラクティス及びプロセス

3章. アジャイルテストの方法、技法、及びツール

出典:「テスト技術者資格制度 Foundation Level Extension シラバス アジャイルテスト担当者」
(https://jstqb.jp/dl/JSTQB-SyllabusFoundation-AgileExt_Version2014.J02.pdf)を基に藪崎が作成

1.1.2 チーム全体アプローチ

- QAだけでなく、**チーム全体が品質に対する責任**を持つ
- チーム全体アプローチの本質は、

PO、開発者およびQAが開発プロセスの各ステップで協力して作業すること

- PO、開発者、QAがフィーチャの検討全てに参加する「**3人の力(Three Amigos)**」アプローチを紹介



出典:「テスト技術者資格制度 Foundation Level Extension シラバス アジャイルテスト担当者」
(https://jstqb.jp/dl/JSTQB-SyllabusFoundation-AgileExt_Version2014.J02.pdf)を基に藪崎が作成

例③: GrowingAgile テスティングマニフェスト

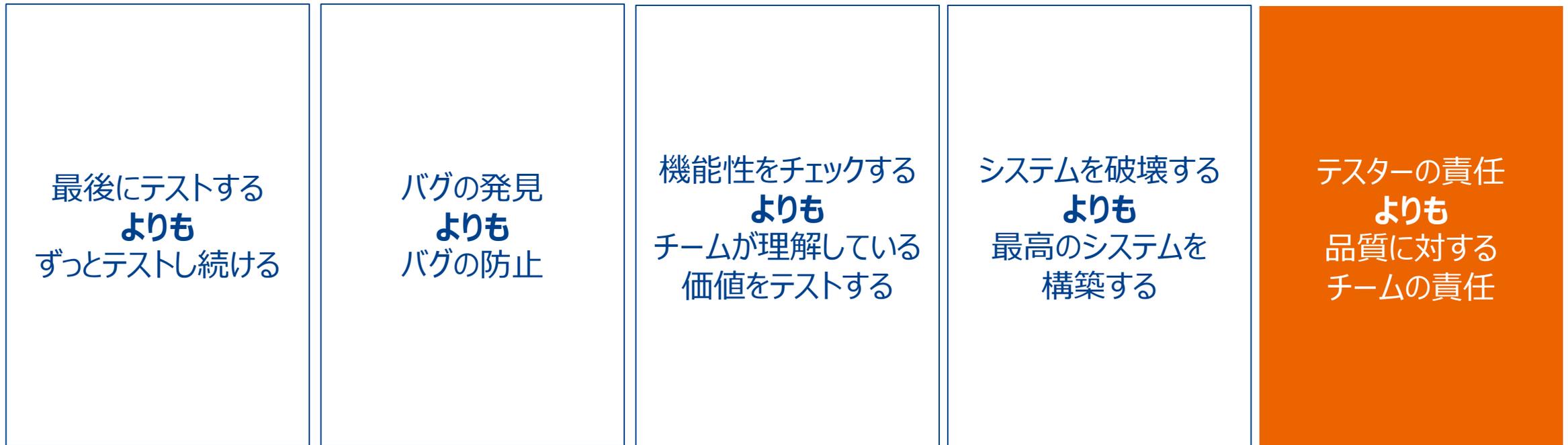
- Samantha Laing氏、Karen Greaves氏らのコンサルティング企業「GrowingAgile」が作成
 - ブロッキー(風間裕也)氏が個人ブログ上で日本語に翻訳
- アジャイルQAにおける重要な価値観5つをマニフェストとして掲示

最後にテストする よりも ずっとテストし続ける	バグの発見 よりも バグの防止	機能性をチェックする よりも チームが理解している 価値をテストする	システムを破壊する よりも 最高のシステムを 構築する	テスターの責任 よりも 品質に対する チームの責任
--------------------------------------	------------------------------	--	---	---

出典:「【翻訳記事】テストに対する考え方「Testing Manifesto」」
(<https://nihonbuson.hatenadiary.jp/entry/TestingManifesto#f-a8019aaa>)を基に藪崎が作成

例③: GrowingAgile テスティングマニフェスト

- Samantha Laing氏、Karen Greaves氏らのコンサルティング企業「GrowingAgile」が作成
 - ブロッキー(風間裕也)氏が個人ブログ上で日本語に翻訳
- アジャイルQAにおける重要な価値観5つをマニフェストとして掲示



出典:「【翻訳記事】テストに対する考え方「Testing Manifesto」」
(<https://nihonbuson.hatenadiary.jp/entry/TestingManifesto#f-a8019aaa>)を基に藪崎が作成

➤ 3文献を俯瞰すると…

QA to AQ
アジャイル品質パターン

パターン
『障壁の解体』
『QAを含むOneチーム』

JSTQB
アジャイルテスト担当者

チーム全体アプローチ

GrowingAgile
テストイングマニフェスト

マニフェスト：
『テストターの責任
よりも
品質に対する
チームの責任』

チーム全員が品質に対する責任を持つ
QAはその橋渡しを担う

なるほどなあ、アジャイル開発では
チーム全員が品質に責任を持つのがよくて、
QAは考え方を広める活動をする役割なんだ

なら、ワンチームでのQA活動を
促進する方法を
ツール化すれば役に立ちそうだけど…



悩めるPO(薮崎)

今日はあの概念にヒントを求める

心理的安全性



- チームの生産性に関わる重要なファクターとして取り上げられた、心理学における概念
 - 2010年代にGoogleの研究により流行したが、用語は1960年代より存在しており研究が進められてきた
- さまざまな定義や言及が存在
 - Google社は『ネガティブかもしれない行動をしても、このチームなら大丈夫と信じられるかどうか』と記載
 - 日本の品質保証に多大な貢献を果たしたW.E.デミング氏は組織経営論として次のように指摘



*Drive out fear, so that
everyone may work
effectively for the
company.*

Quality, Productivity, and Competitive Position (1982)

W. Edwards Deming
United States
1900 // 1993

www.wordsandquotes.com

不安を取り除け。
そうすればきっと皆が
組織のために
効率的に働くようになる

製品開発をしても、
プロダクトとか、プロセスとか、組織とか、
いろんな不安ごとや感じてることがあるなあ

これをみんなで気軽に話せる場とか
機会をプロダクトを通じて作れないかなあ



悩めるPO(薮崎)

そして思い至ったのが、



悩めるPO(薮崎)

そして思い至ったのが、
ワイガヤ(?)



悩める子羊(薮崎)

➤ 本田技研工業株式会社で昔から行われていたミーティングの1手法

- 語源は「ワイワイガヤガヤ」、井戸端会議的なもの
- 課題やテーマを共有しながら、ざっくばらんに話し合っ、共通の答えを探していく



ワイガヤには**上下関係を廃した議論の場**であるという不文律がある。

自由闊達、皆平等、意見も批判も尊重する。みんなが主人公となり、ワイワイガヤガヤ話し合う。

<中略>

ワイガヤは、**人の発意(気付きやひらめき)を促して今まで存在しなかったモノやコトを創出し、イノベーションを起こす**のである。

出典:「ワイガヤの本質 “ひらめき”は必然的に起こせる」
(<https://pub.nikkan.co.jp/books/detail/00003285>)

これをQAの手段として使えないだろうか

➤ QCサークル (QC: Quality Control)

- 1960～1970年代から行われている、現場の人々による品質に関する話し合い・改善活動
- TQC(Total Quality Control)の一環
 - ◆ 後にTQM(Total Quality Management)へ発展し、ISO 9000シリーズの基礎となる

“QCサークルとは、第一線の職場で働く人々が
継続的に製品・サービス・仕事などの質の管理・改善を行う小グループである。”

出典:「QCサークル活動（小集団改善活動）」
(<https://www.juse.or.jp/business/qc/#>)

■ 特徴

- ◆ 職位に関係なく参加する全社的な活動
- ◆ テーマを持って小集団で活動

品質に関するワイガヤ的な要素がありそうだなあ
アジャイル開発の中でこんな活動をやってみたらどうなるだろうか



➤ 弊社での実施例

- **動くモノ（プロトタイプ、機能、etc…）**ができたあと、みんなでモノを触るワイガヤ会を実施



やってみると意外にいろいろな気づきがあった

➤ 一例として弊社では…

- 動くモノ（プロトタイプ、機能、etc…）ができたあと、皆でモノを触るワイガヤ会を実施

アジャイル(スクラム)開発において、
プロダクトの全体像を見失うケースはよくある

この機能要るね！

この辺バグりそう！

**プロダクトについて
ざっくばらんに話す会（ワイガヤ）を
定期的に行うことが
1つの解決策になるかもしれない**

やってみると意外にいろいろな気付きがある

本日はアジャイルQAプロダクトのPOとして

- アジャイルQAの難しさに正面から向き合ってみた
- アジャイルQAに関する代表的な研究や文献を調べてみた
 - ◆ **結果、チーム全員が品質に対する責任を持つこと、QAはその橋渡しを担うことで共通していた**
- いろんな人達が同じチームとして品質について考える方法について思いを馳せてみた
 - **結果としてワイガヤに思い至った**

過程をお話ししました。

皆様のプロダクト開発の気付きになれば幸いです



InsighTest

みんなでプロダクトを 触る・メモする・シェアする

チーム全員でプロダクトの不具合や改善点を見つける
新しい形の協調・探索型クラウドテストツール

今すぐ無料で始める



本日無料オープンβ版提供開始！！
ぜひフィードバックをお聞かせください！！ 📌

<https://www.veriserve.co.jp/insightest/>

- パターンQA to AQによる Agile Quality（アジャイル品質）への変革と事例 – 株式会社ベリサーブ
 - <https://www.veriserve.co.jp/asset/approach/column/agile/agile02.html>
- アジャイル品質パターン「QA to AQ」伝統的な品質保証からアジャイル品質への変革 – 翔泳社
 - <https://www.shoeisha.co.jp/book/detail/9784798179322>
- テスト技術者資格制度 Foundation Level Extension シラバス アジャイルテスト担当者 - JSTQB
 - https://jstqb.jp/syllabus.html#syllabus_foundation_extension
- Certified Tester Foundation Level Agile Tester (CTFL-AT) – ISTQB
 - <https://www.istqb.org/certifications/agile-tester>
- 実践アジャイルテスト テスターとアジャイルチームのための実践ガイド – 翔泳社
 - <https://www.shoeisha.co.jp/book/detail/9784798119977>

- The Testing Manifesto - Growing Agile
 - <https://www.growingagile.co.za/2015/04/the-testing-manifesto/>
- 【翻訳記事】テストに対する考え方「Testing Manifesto」 - ブロツコリーのブログ
 - <https://nihonbuson.hatenadiary.jp/entry/TestingManifesto>
- Agile Testing Condensed Japanese Edition - LeanPub
 - <https://leanpub.com/agiletesting-condensed-japanese-edition>
- Psychological safety - Wikipedia
 - https://en.wikipedia.org/wiki/Psychological_safety
- 「効果的なチームとは何か」を知る - Google re:Work
 - <https://rework.withgoogle.com/jp/guides/understanding-team-effectiveness>

- ワイガヤの本質 “ひらめき”は必然的に起こせる – 日刊工業新聞社
 - <https://pub.nikkan.co.jp/books/detail/00003285>
- QCサークル活動(小集団改善活動) – 日科技連
 - <https://www.juse.or.jp/business/qc/>
- 品質経営 (顧客価値創造・TQM) -日科技連
 - https://www.juse.or.jp/service_solution/quality_management/index.html
- JISQ9000:2015 – kikakurui.com
 - <http://kikakurui.com/q/Q9000-2015-01.html>

品質を創造する

VERISERVE

お問い合わせ

研究企画開発部

藪崎 隼人

mail: hayato.yabusaki@veriserve.co.jp

東京都千代田区神田三崎町3-1-16

神保町北東急ビル 9F